

# 『まなびあい』第12号

## 目 次

### ■口絵—第11回年次大会の様子(2018.10.27)

分科会／第4回まなびあい研究実践奨励賞授賞式／シンポジウム …………… 1

### ■巻頭言

コミ福の新たな展開にむけて 三本松 政之…………… 9

### ■第11回年次大会の報告

シンポジウム 学部創設20周年！未来への対話—卒業生と語るコミ福力—

土屋 ゆかり 砂井 智光  
八重樫 温代 長谷 直樹 …………… 12

分科会発表報告書

「精神的な自立」～想いを馳せる～

岡ゼミ …………… 47

NPO法人さいたまユースサポートネットから紐解く

若者支援事業の今後の可能性について

藤井ゼミⅠ …………… 51

座間市の若者支援事業「はたらっく・ざま」の事例分析<sup>1</sup>

藤井ゼミⅡ …………… 54

静岡方式から学ぶ！伴走型就労支援

藤井ゼミⅢ …………… 57

学びから就労への移行における若者支援

～文化学習協同ネットワークの活動を通じて～

藤井ゼミⅣ …………… 60

支援者の視点から各ライフステージにおける

知的障害者への支援の在り方を考える

富田ゼミ …………… 62

社会的企業の持続性について

～K2インターナショナルの活動から～

藤井ゼミⅤ …………… 66

発達障害児の関係形成への支援とその課題

—Z放課後等デイサービス事業所の主体性を尊重する実践に基づく考察—

西田ゼミ 江村 拓哉…………… 69

地域住民ネットワーク創出に向けた地域への介入

～埼玉県小川町での活動より～

空閑ゼミ …………… 72

2018 年度総会報告 …………… 75

■論文

虐待が急増してきている介護現場における現状と課題

—アンケート調査から見えてきた 2025 年に向けた改善の行方—

木下 一雄…………… 78

共食の質とパーソナリティおよび抑うつ傾向の関連

木村 駿介 矢野 康介 大石 和男 …… 86

■新任教職員の研究紹介

研究の足跡をたどる

後藤 広史…………… 97

競技現場と研究現場の橋渡しを目指して

～東京五輪における暑熱対策研究～

中村 大輔…………… 101

生活保護制度における大学等就学

—なぜ、生活保護利用世帯における大学等進学率は低いのか？—

三宅 雄大…………… 115

■エッセイ

コミュニティ福祉学部での学び

伊勢川 真由…………… 119

「関係人口」増大策の一環としてのパンフレット制作

河東 仁…………… 122

自由論——学生の自由から考えるバーリンとカント——

権 安理…………… 128

研究休暇：ハワイでの夢の日々と交通事故と

佐野 信子…………… 133

高齢者の地域での暮らしを支える住宅とは

～サービス付き高齢者向け住宅、多世代共同住宅からの学び～

長倉 真寿美…………… 137

オーストラリアでの1か月

沼澤 秀雄…………… 144

### ■退職された先生からのメッセージ

働く理由を求めて

富田 文子…………… 149

### ■第5回研究実践奨励賞発表

立教大学コミュニティ福祉学会第5回「研究実践奨励賞」選考報告

研究実践奨励賞選考委員会…………… 153

(受賞のことば)ともに歩むケースワークを目指して

楢府 憲太…………… 155

(受賞のことば)観察に学ぶ想像力の養い方

～イマジネーションは才能ではない～

大木 彩…………… 156

### ■リレーメッセージ

再び学ぶこと

富吉 貴浩…………… 158

### ■『まなびあい』第12号をお読みにになった方へ

『まなびあい』第12号研究実践奨励賞推薦のお願い……………161

推薦書……………162

### ■会則等

立教大学コミュニティ福祉学会会則……………163

「まなびあい」投稿規程……………165

論文、研究ノートの執筆要領……………167

編集委員会規程……………169

研究実践奨励賞募集要綱・細則……………170

執筆者一覧……………172

■編集後記……………173